

会員番号：×××××	氏名：科学 ひかる
------------	-----------

■ 対象経費の使用状況(精算)

費目	内容(領収書別に記入する)	金額
旅費交通費	研究者旅費(東京-神戸)2回=88,000円 国際学術集会参加(韓国)=268,000円(3泊4日ツアー) 国際学会出張時現地タクシー代=15,800円	371,800
通信運搬費	質問紙発送など3回=25,800円 資料送付等一式(宅急便等) 8,000円 郵送用切手購入(個別アンケートに使用) 8,400円	42,200
消耗品費	インクカートリッジ 25,000円 データ保存ファイル・USBメモリ等 15,800円 コピー用紙 5, 000円	45,800
印刷製本費	質問紙印刷代(100部) 22,000円 資料コピー等 9,000円 挨拶状・お礼状印刷代 10, 000円	41,000
滞在費		0
学費・協力金	国際学術集会参加費1,500,000ウォン=150,000円	150,000
雑費	資料図書 計5冊 33,000円 処理用PCソフト 55,000円	88,000
人件費	質問紙回答入力アルバイト他 65,580円	65,580
合計		804,380

費目が多くなる場合は行を挿入して使用ください。

■他団体からの助成(ある場合)

受入日	団体名	金額
○月××日	○○財団 研究費補助	250,000
△月■日	○○会社 研究協賛金	100,000
合計		350,000

上記の記入例で500,000円の助成金を受領していた場合、
 経費総額804,380円－350,000円＝454,380円が助成金額になります。(完了報告書に記入)
 この場合、500,000円－454,380円＝45,620円の返金が生じます。
 (返金方法は完了報告書提出後にお知らせします。)

【助成金に関する注意】

①対象経費の使用状況の合計が助成金よりも少額の場合は差額を返金いただきます。
 例:対象経費合計8万円で助成金が10万円の場合、差額2万円の返金が生じます。

②他団体からの助成と日本看護科学学会からの助成の合計金額が対象経費合計金額を超過した場合も、同様に差額を返金いただきます。